



開物成務

郡山市立開成小学校
学校便り No.32
平成29年11月28日
文責：校長 伊藤孝行

「都道府県検定」順調です！



先々週から取り組み始めた「都道府県検定」ですが、業間・昼休み等に多くの検定挑戦者、合格者であふれ順調に進んでいます。

27日(月)現在での合格者数は、以下のよう増えていて嬉しく思っています。

【レベル1】都道府県の位置と名称 61名

【レベル2】都道府県庁所在地 24名

高学年がひと段落する3学期からは、中学年の検定も始めたいと思います。

冬休みの自主学習で取り組んでみてはいかがでしょうか？

パワーアップ事業5年生「和楽器」学習

専門の外部講師をお招きして、学ぶパワーアップ事業では、5年生は「和楽器」の学習に取り組みました。



<尺八の音の出し方を学ぶ様子>



<琴の弦の押さえ方を学ぶ様子>

日頃触れる機会の少ない、尺八や琴といった日本の伝統楽器に触れ、実際に演奏してみても、子どもたちは難しさの中にも楽しさを感じていました。

家庭教育学級講演会 11/24 (金)

家庭教育学級では、「性的マイノリティについて、知る・考える。～誰もが生きやすい社会へ～」というテーマで講演会を開催しました。講師は、ふくしま学びのネットワーク代表の前川直哉さんでした。

保護者の皆さんは、近頃LGBTという言葉を目にする機会が増えたのではないのでしょうか。この言葉は比較的新しく、文部科学省から学校に伝わってきたのは2年前です。

LGBT性的マイノリティの方は、5～7%の割合で存在すると言われ、その人たちは、様々な「生きにくさ」を感じています。

性的な話題は、家庭の中では出しにくいことですし、まして、性的マイノリティの話題は特にそうだと思います。しかし、「知らなかった」では済まない時代です。私たち大人がきちんと学んで、子どもに伝えていかなければならないことなので、今回の講演会は適宜性の高いものだと思います。

長澤先生「ファインプレー」でした！

開成小では、毎朝、開成公民館脇の交差点で先生方が交通安全指導を行っています。

昨日の当番は長澤先生でした。先生が、子どもたちを安全に通過させようとしていた時、そこに1台の車が東側からやってきて、右折(開成小方面)しようとした。先生はそれをとっさに止め、左折(なかやパン店)させました。車が逆走していたら、事故にならないまでも混乱は生じていたはず。逆走しそうな車を見たのは初めてでしたが、猛スピードで走る車やスマホを見ながら運転する車はよく見えます。これからも安全確認をしっかりとさせ事故防止に努めます。